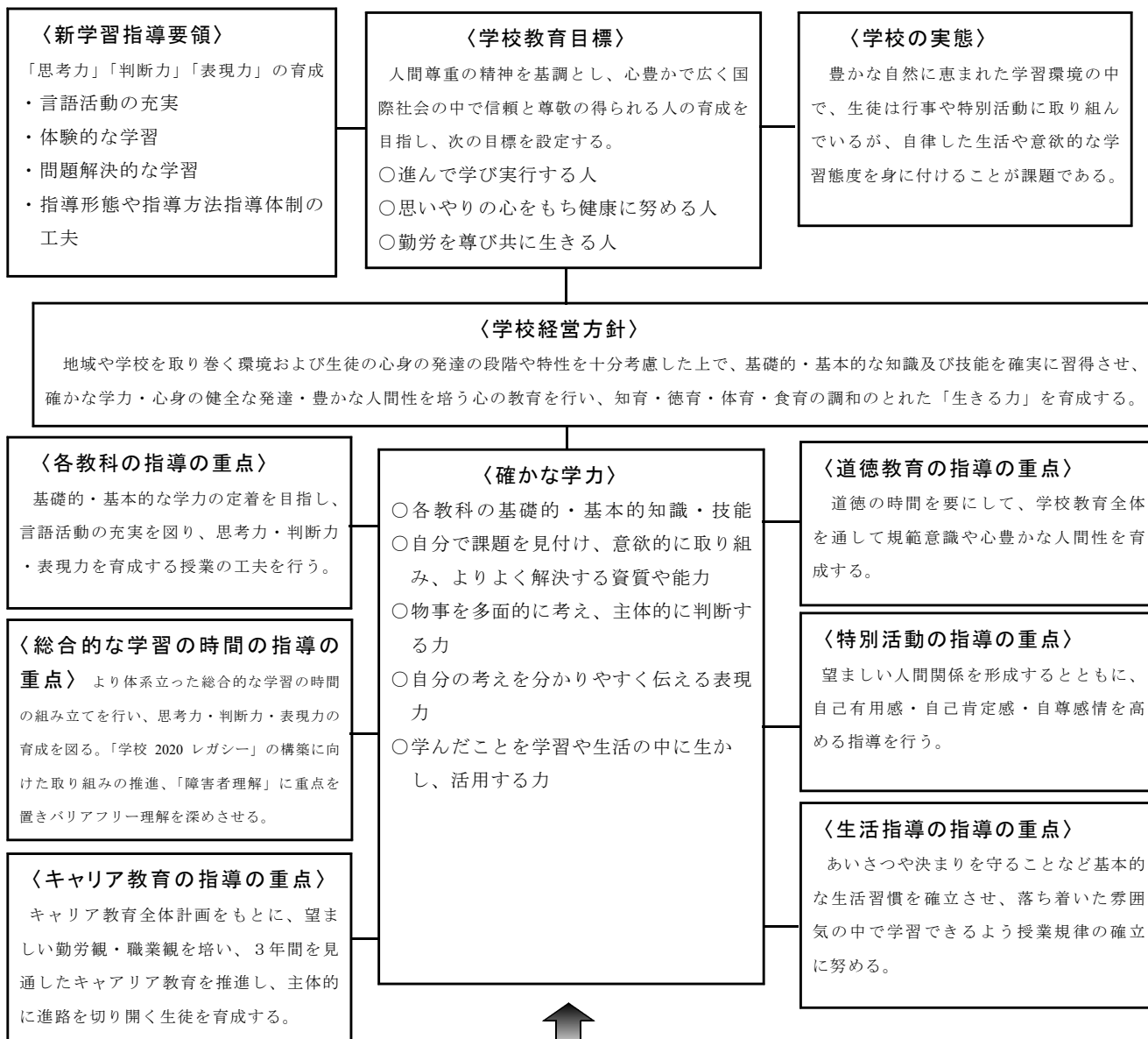


学力向上に関する全体計画



学力向上の手立て					
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点
①各教科における言語活動の充実 ② ICT 機器によるデジタルコンテンツの活用 ③学力調査の結果等を踏まえた授業改善推進プランの実施 ④体験的な学習や問題解決的な学習の重視 ⑤放課後や夏季休業中における学力補充教室の実施	①授業時数の確保 ②数学科における習熟度別授業の実施 ③英語科における学力向上支援講師や ALT との TT 授業の実施 ④朝読書活動の徹底 ⑤体力向上の取組と食育指導の充実	①学習活動等における特別支援教育の考え方を踏まえた「誰もがわかったと言える授業」の工夫 ②上記①の視点を取り入れた研究授業の実施と協議 ③教育課題に沿った講演会の実施	①観点別学習状況把握のための資料収集 ②評価方法・評価資料と基準値の集約 ③定期考査・学力調査の分析 ④観点別学習状況の評価分析 ⑤資料に基づいた学習実態の把握 ⑥評価活動の見直し	①学校公開や行事を通じた保護者・地域との連携の強化 ②学校関係者評価に基づく教育活動の改善 ③地域の人材を活用した食育の推進 ④地域行事やボランティア活動への参加推進	①数学ボランティア授業の実施(リトリーダー) ②八坂小学校・豊溪小学校による中学校訪問の実施 ③校区別協議会における教科別分科会の開催。学習面の情報交換と課題把握 ④課題改善カリキュラムの実施